

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

長崎県立小瀬小学校

【取組内容】 情報モラル教育についての各学年カリキュラムの作成

情報活用能力の育成

優れたデジタル市民になるために、必要な能力を身につけることを目的としたデジタルシティズンシップ教育を行ってきた。いつ、何をすべきか一目で分かるように、情報モラル教育についてのカリキュラムを各学年ごとに立てた。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年生						約束やきまりを守る	学習に関係のない写真を撮らない	決められた利用の時間を守る	関係のないサイトを見ない	関係のないことを検索しない	授業以外での使い方	小瀬っ子活用ルールの再確認
2年生		小瀬っ子活用ルールの確認	決められた利用の時間や約束を守る。(文科省情報モラル学習サイト「使いすぎについてかんがえる」)		危険なサイトに近づかない。	不適切な情報に出会わない環境で利用する。		知らない人に連絡先を教えない。		決められた利用の時間や約束を守る。		道徳教材「たんじょう日カード」(B礼儀)
3年生		小瀬っ子活用ルールの確認 情報を発信する場合のルール・マナーを知り、守る(共用・クラスルームの約束)	道徳教材「ひみつの手紙」(情報モラル) 相手の影響を考えて行動する(SNSノート)	不適切な情報に出会ったときの対応(SNSノート)		情報には誤ったものがあることに気付く	個人の情報は他人にももらさない	健康のために利用時間を守る(SNSノート)	健康のために利用時間を守る(情報モラルe-learning)	危険に出会った時の対応(SNSノート)	ゲームソフトの貸し借り	スマートフォン・タブレットの利用のマナー(情報モラルe-learning)
4年生		情報の発信や情報をやりとりする場合のルール・マナーを知り、守る(クラスルームの約束を知る)	相手への影響を考えて行動する(SNSノート)	不適切な情報に出会ったときの対応		個人の情報は他人にももらさない(SNSノート)	自分の情報や他人の情報も大切にする	健康のために利用時間を守る(SNSノート)		情報には誤ったものもあることに気づく	危険に出会ったときは、大人に意見を求め、適切に対応する	不正使用や不正アクセスされないようにする
5年生						使いすぎでないかな	写真を公開する前に	他者や社会への影響を考える	ネット詐欺	SNSの書き込みの影響	悪口を書かれたら	
6年生			情報を公開する前に考えよう(SNSノート)		1年生のクロームブックやの初期設定をする。	情報機器の効果的な使い方を考え・学校みんなに発信する(総合的な学習の時間・PT活動)						